
じゃがいもは宇宙人だった

たかぴょん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

じゃがいもは宇宙人だった

【Nコード】

N9961C

【作者名】

たかぴょん

【あらすじ】

まあユニークな作品を目指して書きました

朝鮮中央放送は「偉大なる金正日様がじゃがいもは白米と同じだと仰いました」とメッセージを放った。九十年代の同国で起こった食料危機。じゃがいもは、冷害に苦しむ土壌を救うエースとして期待される。わたしは莊嚴で気品あふれるそのアナウンサーを見て「顔の血色が恐ろしいほど清らかだな」とわずかにうなずいた。真つ暗にした六畳間で十四インチの輝くブラウン管を見ていると、哀しみに目がうるんだ。敵ながらあっぱれじゃ。

最近外添厚生労働大臣もじゃがいも頭に、コケ白髪をよどみなく生やしている。？年金偽称問題？？C型肝炎原告団の罵声？人は冷酷な境遇に陥ると、じゃがいもに恋をするらしい。

彼の風貌はじゃがいもに乗り移られている証拠だ。窓の下を歩く人影も少なくなった宵時、再び悪魔が忍び入る。カルビーポテトチップス・マスコットキャラクターよろしくベースボール姿の？新じゃが君？が目の前に浮かんだ。

五分で軽く一袋を食い尽くす。狼煙代わり^{のし}に、彼が漫画タッチの笑顔を浮かべる。宇宙人め、乙女心や、働き盛りパパを肥満にさせる戦略のため、深夜まで宣伝活動をしているのだな。

驚いたことにカップラーメンや、即席ラーメンの麺もじゃがいもの澱粉から出来ている。焦げた麺や青みのある皮、芽は毒だ。ある小学校ではじゃがいもの食べ過ぎで、食中毒死者まで出した。現代の北朝鮮や、貧しい江戸幕府時代の大飢饉を救ったじゃがいも十字軍。だが一皮むけば、宇宙人のテロリストだった。

じゃがいも、いや宇宙人に祈祷でもしようか。日本中を歩くだけでも、奴らの分子が潜んでいるのが分かる。まるでデイズニーランドの？キャプテンE・O・？を観ているように3D映像から、驚きの怪物が眼球一センチ前に顔を飛び出す。
綺麗なバラには、とげがある。

美味しいじゃがいもには、毒がある。
その時人間に変身したじゃがいも宇宙人は、闇に浮かぶ電柱に潜みながら白い歯をきらりと光らせた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9961c/>

じゃがいもは宇宙人だった

2011年1月15日22時35分発行